

保護者様からの放課後等デイサービス事業所評価表の集計結果(公表)

公表：令和5年12月1日

事業所名 コペルプラスジュニア港南台教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	31	3	1	・少し狭いように思います。	限られた空間の中ではありますが、最大限お子様の活動を充実させられるよう工夫してまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	25	11		・最初は心配になる場面もあったが、皆さんよく練習されているようで回数を重ねる毎によくなっている様子がわかります。 ・よい先生方ですが専門性があるようには思えない。 ・職員の入れ替えがそこそこあり、定着していない印象を受ける。 ・これからの成長を期待する部分もあるが、愛情を持っている方々なので大丈夫だと思う。	職員間の引継ぎやさらなるスキルアップのための研修の機会を多く設けています。今後もより質の高い療育を提供させていただけるよう努力いたします。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	17	7	・入り口から段差があり、中も元々の建物の構造上とは思うが、段差あり。	構造上やむを得ない段差があります。お子様への注意喚起を徹底してまいります。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	35	1		・支援計画を適切に立ててもらっている。普段話さないことでも気づいてもらっていることがわかってありがたい。	カンファレンスやサービス提供者会議などを定期的に行い、お子様と保護者様のニーズに合わせて支援計画を立てています。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	34	2		先生によってはプログラムを進めようと焦りを感じられる時がある。	多彩な教材を盛り込んだプログラムをテンポよく行い、ショーのよう

					子供の不満や不安があるとうまくいかないと思います。信頼関係を構築し、お子様が楽しめるプログラムが提供できるようになってほしい。	なレッスンを目指しています。お子様との信頼関係を構築し、お子様が楽しめるプログラムが提供できるようになってほしい。今後も努力いたします。	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	11	21	・他と交流するような放デイではないので該当しない。	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	1			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	32	3	1		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	7	2		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	14	9	・ペアトレで意見交換が出来て励みになった。 ・ペアトレが開催されるようになってほかの家庭の工夫など聞ける機会が出来た。	毎月テーマを設定してペアレントトレーニングを開催しています。今後も継続的に行ってまいります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	26	10		・特にトラブルを感じていない。 ・グループが合わなかったときにすぐに変更してもらえた。	お子様や保護者様から頂いたご意見はすぐに職員全員に周知し、原因の究明や今後の対応策について話し合いの機会を設けています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	2			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	8	1		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	35	1		・個人情報とは違うが、毎月の明細書に『障害児』という文字が入っていて何とも	不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。現在コペルが使用している HUG システ

						えない気持ちになる。ほかの事業所は障害児という文言を使っていないところが多い。	ムは「障害児」と記載されています。頂いた貴重なご意見をHUG システムへ報告いたします。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	34	1	1		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	31	4			
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	29	6		・本人の気分のムラで変わる時がある。 ・疲れていると行きたくないという時がある。	疲れていたり気分が乗らないこともあると思います。お子様が無理なく楽しく取り組めるよう工夫してまいりますので、ぜひお気軽にご相談ください。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	32	2	1	・コミュニケーションを学んでほしいが集団プログラムがただ勉強しに行っているだけになっている。 ・先生方が優しく受け入れてくれるので子供の自己肯定感を高めてくれていると感じる。 ・仲のいい友達が出たり来たり自分の行動が認めてもらえたり、うれしいことがたくさんある場所なので毎週楽しみに通っている。	通常 3 名までの小集団を基本としてプログラムを行っています。時間帯や保護者様からのご希望によって個別でのレッスンになる場合もございます。ご希望に添えるよう最大限調整させていただきますので、お申し付けください。今後もお子様と保護者様に安心して通所していただけるよう精進いたします。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。